

3月8日（月）15:00 リリース

AI Lab、「ムーンショット研究開発事業」の一環となる実証実験第3弾を実施、アミューズメントパークにおける「遠隔対話ロボット×新しいエンターテインメント提供」の可能性を探索 —大阪大学大学院基礎工学研究科とともに4つの実証プロジェクトを実施中—



アミューズメントパークにおける  
「遠隔対話ロボット×新しいエンターテインメント提供」の可能性を探索  
「ムーンショット研究開発事業」の一環となる実証実験第3弾を実施

株式会社サイバーエージェント（本社：東京都渋谷区、代表取締役：藤田晋、東証一部上場：証券コード4751）の研究開発組織「AI Lab」および、大阪大学大学院基礎工学研究科の先端知能システム共同研究講座 ※1、株式会社海遊館の運営するミュージアム「NIFREL（ニフレル）」（大阪府吹田市、館長：小畑洋） ※2 は、ムーンショット研究開発事業 ※3 の一環である「[遠隔対話ロボットで働く](#)」をテーマにした実証プロジェクトの第3弾として、アミューズメントパークにて遠隔対話ロボットによる新しいエンターテインメント提供の実現可能性を検証する実証実験を行います。

コロナ禍においてオンライン接客などの非接触型接客の浸透が進み、ロボットを活用した遠隔接客の有用性が注目される中、内閣府が主導する「ムーンショット型研究開発制度」のテーマの1つとして“アバター共生社会の実現”が掲げられています。

「AI Lab」と大阪大学大学院基礎工学研究科の共同研究講座では、石黒浩教授がプロジェクトマネージャーとして推進している「ムーンショット研究開発事業」の一環として、現時点での最新技術によるアバターロボット接客の実現可能性と課題の模索を目的に、2021年2月15日より「[遠隔対話ロボットで働く](#)」をテーマとした実社会における4つのフィールドで実証プロジェクトを進めております。

第1弾・第2弾では、遠隔対話ロボットによる保育サポートや販売促進の実現可能性を検証する実証実験を実施。第3弾では、三井不動産株式会社と連携し、同社が運営する大型複合施設「EXPOCITY」にある、「感性にふれる」をコンセプトとした生きもののミュージアム「NIFREL（ニフレル）」において、遠隔対話ロボットによる新しいエンターテインメント提供の実現可能性を検証します。

### ■第3弾「遠隔対話ロボット×アミューズメントパーク」

#### 遠隔対話ロボットによる新しいエンターテインメント提供の形を探索



#### ▼設置予定場所イメージ



現在、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、動物園や水族館などのアミューズメントパークでは、来場者が安全に楽しめるよう、感染症対策に配慮した案内や誘導の実施が必要とされています。

遠隔対話ロボットは、操作者が遠隔から操作をすることで感染リスクなく接客ができるほか、ロボット自体の愛らしい見た目により人々を惹きつけ楽しませる魅力から、エンタメ・アミューズメント施設への活用が期待されています。

このような背景から、今回の実証実験では、遠隔対話ロボットが来場者に対し「安全な誘導」と「楽しいエンターテインメント体験」を両立して提供することの実現可能性を検証します。

### ■調査内容

8台のロボットを館内に配置し、3名のスタッフがロボットを通して来場客への注意喚起や館内案内・展示紹介を行います。また、展示に興味を持ってもらうための声掛けや動物に関するクイズ、来場客からの質問対応を通して、これまでにない安全で楽しい体験を提供するとともに、下記3点について調査いたします。

- ①遠隔対話ロボットの案内が来場客にどの程度受け入れられるのか
- ②遠隔対話ロボットは、通常の接客に比べてどれだけ多くの刺激を提供できるのか
- ③複数体のロボットを複数人のスタッフが操作する際に生じる利点や課題

「AI Lab」と大阪大学大学院基礎工学研究科は今後も、共同研究講座における実証を通して得た結果をもとにロボットによる遠隔対話の研究を進め、社会における実用化に向けた研究開発に取り組んでまいります。

### 実験概要

内容	遠隔対話ロボットによる、ミュージアム施設運営サポート業務の実証実験
場所	NIFREL（ニフレル） 〒565-0826 大阪府吹田市千里万博公園2-1 HP: <a href="https://www.nifrel.jp/">https://www.nifrel.jp/</a>
日時	2021年3月15日（月） - 2021年3月21日（日）
主催	株式会社サイバーエージェント、国立大学法人 大阪大学大学院基礎工学研究科
協力	株式会社海遊館

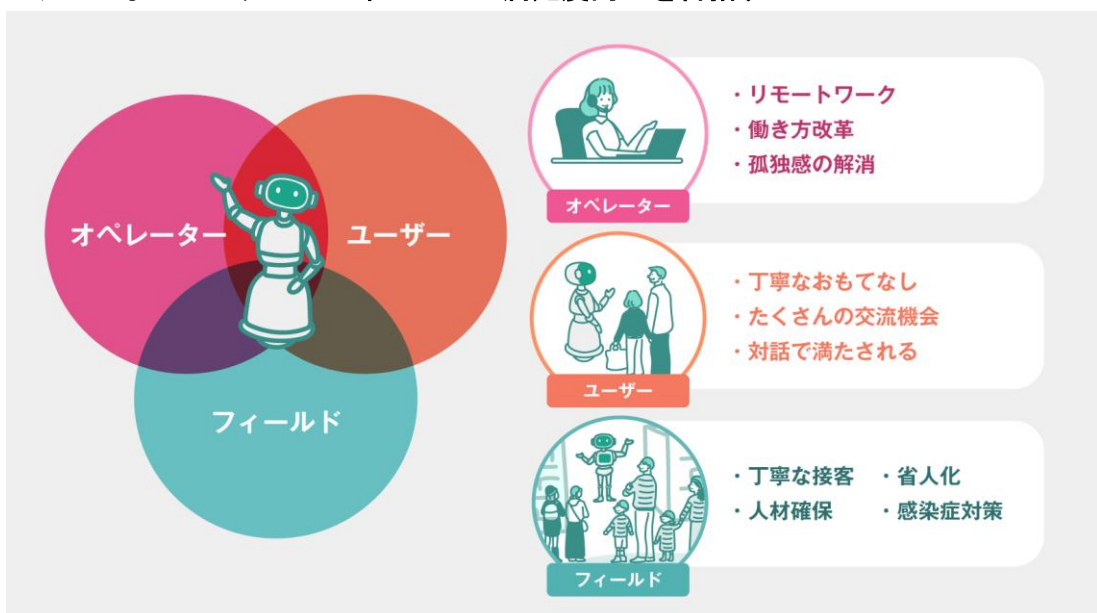
## ■4つの実証プロジェクト

本実証プロジェクトでは、「ロボット接客を受けるユーザー」「操作オペレーター」「実証フィールド」それぞれの立場の課題解決・価値創造を目指して検証を行います。

そして、現時点での最新技術では、ムーンショットが掲げる「目標1：2050年までに、人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現」において、どこまで実現可能性があるのか、また、実現が難しかったものはどこに課題があるのか模索してまいります。

調査結果については、4月以降に発表の場を設ける予定です。本プロジェクトにおいて蓄積した知見を広く共有することで、実社会におけるロボット活用の可能性を広げるとともに、速やかな社会実装の実現に貢献してまいります。

### ▼ユーザー・オペレーター・フィールドの満足度向上を目指す



### ▼4つのフィールドにて、実証プロジェクトを実施



### ※1先端知能システム共同研究講座

2017年4月1日より発足した、サイバーエージェントAI Labと大阪大学大学院基礎工学研究科石黒浩教授との共同研究講座。人と社会において調和的に関わることができる、ロボットを含めた対話エージェントの実現に向けた基礎技術の確立及び、人の持つ対話能力に関する科学的な知見の獲得を目指しています。

### ※2NIFREL (ニフレル)

「感性にふれる」をコンセプトとした生きもののミュージアム。展示は8つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、およぎにふれる、WONDER MOMENTS、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる】に分けられており、多種多様な生きものが150種類2,000匹飼育されています。

### ※3「ムーンショット型研究開発事業」および石黒教授のプロジェクトについて

#### ■ムーンショット型研究開発制度

超高齢化社会や地球温暖化問題など重要な社会課題に対し、人々を魅了する野心的な目標（ムーンショット目標）を国が設定し、挑戦的な研究開発を推進する制度

#### ■ムーンショット目標1

2050年までに、人が身体、脳、空間、時間の制約から解放された社会を実現

#### ■研究開発プロジェクト「誰もが自在に活躍できるアバター共生社会の実現」

プロジェクトマネージャー（PM） 石黒 浩（大阪大学 大学院基礎工学研究科 教授）

#### [ムーンショット型研究開発制度 石黒プロジェクトマネージャーのコメント]

研究開発プロジェクト「誰もが自在に活躍できるアバター共生社会の実現」では、アバターが活躍する未来社会の実現を目指します。そのためには現時点での技術でアバターによりどのようなサービスが提供でき、どのような問題があるかを見定める実証プロジェクトにいち早く取り組むことが重要です。

## ■「遠隔対話ロボット×ニフレル」実証実験 報道公開のお知らせ

NIFREL（ニフレル）にて、本実証実験の報道公開を実施いたします。遠隔対話ロボットによる接客のデモンストレーション、プレス体験、実験担当のサイバーエージェントAI Lab 研究員への取材・質疑応答を予定しております。取材をご希望の際は、下記までお知らせ頂きますようお願い申し上げます。（3月12日（金）18時締切）

■開催日時：2021年3月15日（月） 9時～ / 13時～ 2部制

■会場：ニフレル

■実施内容：実証実験のご説明、遠隔接客のデモンストレーション、質疑応答、タッチ&トライ

### ▼3/15(月) 実証実験の報道公開に関するお問合せ先▼

株式会社サイバーエージェント 広報担当：田爪・高橋

電話番号：03-5459-0202

メールアドレス：cyberagent.ai\_pub@cyberagent.co.jp

【本件に関するお問い合わせ先】

<実証実験について>

大阪大学 大学院基礎工学研究科 石黒研究室

TEL：06-6850-6360 FAX：06-6850-6360

E-mail：[hayakawa@irl.sys.es.osaka-u.ac.jp](mailto:hayakawa@irl.sys.es.osaka-u.ac.jp)

株式会社サイバーエージェント AI事業本部 広報

E-mail：[cyberagent.ai\\_pub@cyberagent.co.jp](mailto:cyberagent.ai_pub@cyberagent.co.jp)

<報道対応について>

大阪大学 大学院基礎工学研究科 庶務係

TEL：06-6850-6131 FAX：06-6850-6477

E-mail：[ki-syomu@office.osaka-u.ac.jp](mailto:ki-syomu@office.osaka-u.ac.jp)

株式会社サイバーエージェント AI事業本部 広報

E-mail：[cyberagent.ai\\_pub@cyberagent.co.jp](mailto:cyberagent.ai_pub@cyberagent.co.jp)

## 《施設概要》

名称	NIFREL (ニフレル) (館長：小畑洋)
運営会社	株式会社海遊館 (本社：大阪市港区、社長：三輪 年)
所在地	吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル
営業時間	平日 10:00～18:00、土日 10:00～19:00 (最終入館は閉館の1時間前まで) ※状況により変更する場合があります。
お問い合わせ	ニフレルインフォメーション TEL:0570-022060(ナビダイヤル)
休館日	年中無休
施設内容	8つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、およぎにふれる、WONDER MOMENTS、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる(生きもの約150種・約2000点)】 ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)、ミュージアムショップ(NIFREL×NIFREL)
入館料金	大人(16歳以上)・高校生2,000円、小・中学生1,000円、幼児(3歳以上)600円
交通	大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分
駐車場	約4,100台(EXPOCITY全体用駐車場)
構造規模	S造(一部SRC造、RC造)3階建
建築面積	約3,500㎡(約1,060坪)
延床面積	約7,200㎡(約2,180坪)
※ 公式ホームページ	<a href="https://www.nifrel.jp">https://www.nifrel.jp</a>
※ ツイッター	<a href="https://twitter.com/nifrel_official">https://twitter.com/nifrel_official</a>
※ Facebook (フェイスブック)	<a href="https://www.facebook.com/nifrel.jp">https://www.facebook.com/nifrel.jp</a>
※ インスタグラム	<a href="https://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL">https://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL</a>